



\\ テロを未然に防ぐ！// 糸満警察署でテロ対応訓練を実施しました

県外においては、電車やバスなどの車両内で不審者が起こす事件事故が後を絶たないことから、糸満警察署が主催となり観光バス会社に対するテロ対応訓練が行われ、糸満市観光協会、美ら島観光バスらの関係者が訓練に参加しました。今回の訓練では、不審者がいとちゃんminiに乗り込み、ガソリンを想定した液体を使った事件を未然に防ぐことを想定し、不審者対応時における連絡手段を確認しながら行われました。訓練を終えて山内修署長は「テロ対策、テロを未然に防ぐためには、警察と関係機関の協力連携が必要不可欠です。今回の訓練を生かして、適切な処置がとれるよう今後とも協力したい」と話しました。



\\ 市民とともに歩んできた50年 // 糸満市市制施行50周年！

令和3年12月1日、糸満市は市制施行50周年を迎えました。新型コロナウイルス感染症の影響により、記念式典などの開催は延期となってしまいましたが、市役所の市民広場では糸満市文化協会による「四つ竹」が披露されました。また、サザンビーチホテル&リゾート沖縄では、糸満市名誉市民顕彰式が行われ、社会体育の振興および社会福祉発展に尽力された徳元孝進さん、地域農業の発展振興および地方自治の発展に尽力された波平一男さん、糸満ウミンチュの歴史、文化の保存・継承に尽力された故上原謙さんが名誉市民として顕彰されました。名誉市民を代表して徳元孝進さんは「私たちは、組織の中で目立った役職、立場にあった関係で多くの仲間、関係者を代表して今回の顕彰を授かったものと考えております。仲間の皆さま、関係者の皆さまに改めて感謝申し上げます」とお礼の言葉を述べました。



\\ 市制50周年を記念して //

金城武一さんから三線の寄贈

市内で金城三線店を営む金城武一さんが、12月1日に市制施行50周年を迎えた記念として三線2丁を寄贈するため、関係者とともに市役所に訪れました。当銘市長は「50周年という節目の年にこのような素晴らしい三線の寄贈ありがとうございます。市民の皆さまに見せるような環境を整備して、多くの人に目にもらえるようにしたい」とお礼を述べました。



\\ 日頃の成果を披露 // 第33回糸満市文化協会文化祭を開催



12月11日、12日の2日間、西崎総合体育館で「第33回文化祭」が開催されました。この文化祭は、糸満市文化協会会員の芸術文化活動の成果を公開し、芸術や文化の関心を高めることを目的に開催されています。展示部門では、書道や絵画、生け花や手工芸が展示され、舞台部門では琉球舞踊や民謡、フラダンスなどが披露されました。仲宗根巴津美会長は「教室に通うのも大変な状況でしたが、来年はもっともっと展示が多くなると思います。私たちも頑張るので一緒に頑張りましょう」とあいさつしました。



\\ 糸満市からスタート！ //

美ら島おきなわ文化祭2022 市町村巡回大会旗リレーセレモニー

令和4年10月22日から開催される「美ら島おきなわ文化祭2022」の気運醸成を図るため、市町村巡回広報・大会旗リレーセレモニーが糸満市役所で行われました。当銘市長は「各市町村のモデルになるよう、糸満市で盛り上げていけたらと思います。また、糸満市においては、美ら島おきなわ文化祭で着物の文化団体を受け入れし、十二単の着付けなど着物の祭典や各種事業の実施を予定しています。多くの皆さまにお越しいただくことを期待しています」とあいさつしました。

\\ 地域経済の活性化・住民サービスの向上 //

キャッシュレス推進にむけ 連携協定を締結



糸満市、糸満市商工会および株式会社琉球銀行は、キャッシュレス推進連携協定を締結しました。当銘市長は「今回の連携協定では、キャッシュレス化の環境整備、便利なサービス環境を提供するための取組推進、地域活性化促進への連携促進、ICTを活用した新たな産業振興への取組推進といった、4つの連携事項があります。市としても市民サービスの向上に向けて連携を進めていきます」とあいさつしました。

